

～地域との連携・協働の充実 「おのとつく」～

104 広島県立尾道特別支援学校

<https://www.onomichi-sd.hiroshima-c.ed.jp/PDF/onotokku/onotokku.pdf>

「おのとつく」を通して

「おのとつく」ねらい

- 地域に打って出る！（地域を知り、地域に貢献することができる。）
- 高等部卒業後の社会生活を体験的に学ぶ。

付けたい力

- 職業生活に向けた実践力やコミュニケーション能力
- 課題に気付く力
- 物事をさまざまな面からとらえ、解決しようとする力
- 他者や地域に貢献する喜びや自己有用感

令和6年度は「おのとっく」stage2に入ります



模擬株式会社

おのとっく

いいね・ありがとうカンパニー

株主様からの出資は「期待」
本校の利益は「いいね・ありがとう」
配当は「行事への招待やありがとうの手紙」

1年目 (R6)

2年目 (R7)

3年目 (R8)

株式会社とは？ 株式会社を作ろう

いいね ありがとう倍増計画

いいね ありがとう3倍増計画

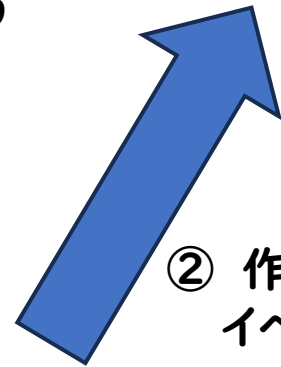
【事業の柱】

- * 会社経営について学び、高等部卒業後の社会生活を体験的に学習する。
- * 株式会社の仕組みを理解し、社会貢献と営利を目的とした活動を行う。

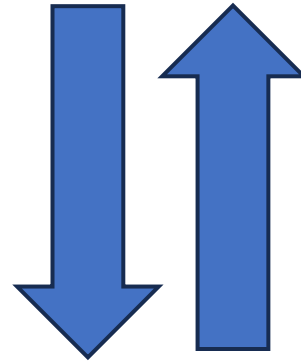
模擬株式会社「おのとっく」のしくみ

興

① 出資
株主になってもらう
インスタフォローを
してもらう
仕事、作業を
依頼してもらう

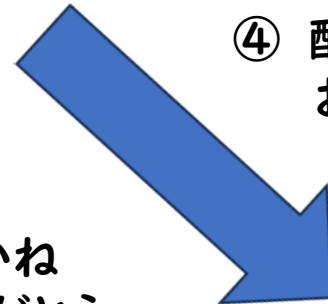


② 作業
イベント



③ いいね
ありがとう

④ 配当
お礼



株主

株主とは、おのとっくを応援してくれる人たち

模擬株式会社「おのとつく」の経営組織イメージ

幼児児童生徒

CEO

(高3生徒から選出)

- ・ 作業依頼
- ・ アイデア募集
- ・ 情報共有

- ・ 作業受注
- ・ アイデア提供
- ・ 情報共有

幼児児童生徒

教職員

TF (タスク
フォース)
1~9

教職員に希望をとり、学部、学年関係なく、5~8人のグループに編成

- ・ 情報提供
- ・ 支援

- ・ 相談
- ・ 支援依頼

おのとっくstage2 タスクフォース (TF)

TF(タスクフォース)が、幼児児童生徒の活動をサポートします。

統括	ありがとう部門			いいね部門				
総務部	事業部		営業部	広報部	企画部			
TF 1 経営・管理	TF 2 地域貢献 (清掃)	TF 3 地域貢献 (農園芸)	TF 4 社会貢献	TF 5 展示販売 会・カフェ	TF 6 おのとっく、尾道 特支の広報活動	TF 7 商品開発・グッズ 企画	TF 8 「ありがとう」企画	TF 9 交流
株主募集・対応 「いいね」「ありがとう」の集約等	栗原北公民館・新尾道 駅清掃等	花いっぱい運動等	地域の老人宅の草抜き等	公民館での接客・尾商 業デパート出典等	インスタによる広報等	おのとくにゃんグッズ、地域特 産品とのコラボ製品等	「ありがとう」作文・写 真・ポスター等	手話交流・老人会との 交流等

地域の方々との交流

- 小学部の児童が、地域の方々と交流し、「こま」「竹とんぼ」「竹うま」などの昔遊びを教えてくださいました。



ブレンドコーヒー開発

- 株式会社浪漫珈琲様の協力を得て、尾道特別支援学校オリジナルブレンドコーヒーを開発しました。
- 本校オリジナルブレンドコーヒーを2種類開発し、公民館でカフェを開き、地域の方々に飲んでいただきました。



製品販売～校外販売へ～

- 高等部1年生が宿泊学習で広島を訪れた際、県庁本館1階にて器などの作業学習窯業製品の販売をしました。
- 尾商デパートに出店して窯業グループが製作した器などの製品を販売しました。
- まちなか文化交流会館で展示販売会を行い、幼児児童生徒の美術作品を展示し、窯業製品の販売を行いました。
- 展示販売会前には、市役所等で宣伝活動を行いました。



清掃活動

- 新尾道駅清掃や栗原北公民館の清掃を行いました。
- 学校周辺の清掃を行いました。



花の苗の提供

- びんご運動公園のたね図書館に、本校で育てた花の苗を置かせてもらいました。

